

ただいま準備中 しばらくお待ちください。

# 「情報化社会で主体的に 生きる力を育てる統計教育」

— 統計プロセスのループとその繰り返し  
・積み重ねの適用を通して —

稲沢市立治郎丸中学校 日比 智久  
稲沢市立祖父江中学校 牛田 孝文

はじめに  
高度情報化社会  
→ 携帯電話の普及

ネットいじめ  
・  
ネット犯罪

はじめに

そこで…

**安全に, より正しく  
乗り越えていける子どもの育成**  
そのために…

統計的手法を的確に利用

情報化社会で主体的に生きる力の育成

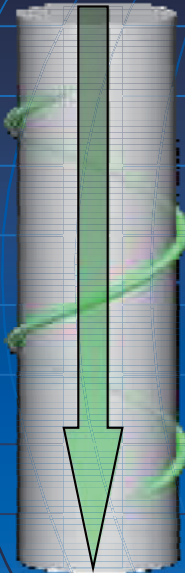
## 研究のねらい

- 各統計プロセスを取り入れ、統計的な見方・考え方を培うとともに、学習効果と学習意欲・学習態度の向上
- 各実践の場において、小さな各統計プロセスのループとその繰り返しを積み重ね、自ら取捨選択でき、新たな価値を発見しようとする意識や態度の育成

## 統計プロセス(到達目標)

とらえる	解決すべき課題を明らかにすることができる
集める	必要な情報を、計画的に集めることができる
まとめる	集めた情報を、適切な方法で表すことができる
読みとる	表などから、新たな知識や傾向を発見できる
生かす	課題を解決し、新たな課題を見つけることができる

## 本研究の重点



各統計プロセスの  
ループと  
その繰り返しを  
積み重ねていく

## 研究の実際

中学校2年 総合的な学習の時間

## 「職場体験学習」

テーマ

職場調べと事前訪問に統計的手法を用いて、意欲的に職場体験学習に取り組もう

## 総合的な学習の時間・指導目標

- 今の自分と将来の自分を見つめ、よりよく生きようとする態度や自覚を高めさせる。
- 自ら働くことを体験させ、職業に対する価値観や職場でのコミュニケーションの大切さに気づかせる。

## 統計教育上のねらい

- 職場調べの情報収集とまとめに統計的手法を用い、読みとる体験をさせる。
- 読みとって、自分で新たに再構築したりした情報をもって職場体験に取り組ませる。

## 指導計画

指導の段階	時間	活動内容	備考
とらえる	1	・職場体験オリエンテーションで、職場体験先を決定していく上での注意点を聞く。	オリエンテーション
	1	・ビデオ「仕事 君はどう思う？」を見て、働くことの目的や意義、職場体験の意義を考える。	ビデオ教材
	1	・社会人の方からお話を聞き、働くことの大変さややりがいについて聞く。	社会人に聞く会

## 指導計画

指導の段階	時間	活動内容	備考
集める [1]	1	・進路適性調査を行う。	進路適性調査
まとめる [1]	1	・進路適性調査の結果を知り、進路クラブの冊子にまとめる。	進路クラブの冊子
読みとる [1]	1	・進路クラブにまとめたことや進路適性調査の結果を読みとる。	進路クラブの冊子
生かす [1]	1	・進路クラブにまとめたことや進路適性調査の結果から自分の職場体験学習の選択を行う。	進路クラブの冊子

# 指導計画

指導の段階	時間	活動内容	備考
集める [2]	1	・職場体験先を決定するための業種別希望調査のデータを集計する。	業種別希望調査用紙
まとめる [2]	1	・集計した結果のグラフを作成する。	コンピュータ
読みとる [2]	1	・希望業種の分散と事業所の受け入れ可能人数との2つのグラフを対比させて考えさせる。	作成したグラフ
生かす [2]	1	・現状の希望数と受入可能人数との整合に向け、希望の変更と最終決定を行う。	進路クラブの冊子

# 指導計画

指導の段階	時間	活動内容	備考
集める [3]	1	・インターネットを活用し、自分たちが体験をする事業所やその業種について調べる。	コンピュータ
まとめる [3]	1	・事業所やその業種について調べたことを、表やグラフを用いて分かりやすくまとめる。	コンピュータ
読みとる [3]	1	・各自がまとめた表やグラフをみて、業種ごとの共通性や違い、傾向を読みとる。	作成したグラフ
生かす [3]	1	・各自の職場体験学習に目的意識と意欲をもって取り組む。	職場体験学習

指導の段階	時間	活動内容	備考
とらえる	1	・職場体験オリエンテーションで、職場体験先を決定していく上での注意点を聞く。	オリエンテーション
	1	・ビデオ「仕事 君はどう思う？」を見て、働くことの目的や意義、職場体験の意義を考える。	ビデオ教材
	1	・社会人の方からお話を聞き、働くことの大変さややりがいについて聞く。	社会人に聞く会

指導の段階	時間	活動内容	備考
集める [2]	1	・職場体験先を決定するための業種別希望調査のデータを集計する。	業種別希望調査用紙
まとめる [2]	1	・集計した結果のグラフを作成する。	コンピュータ
読みとる [2]	1	・希望業種の分散と事業所の受け入れ可能人数との2つのグラフを対比させて考えさせる。	作成したグラフ
生かす [2]	1	・現状の希望数と受入可能人数との整合に向け、希望の変更と最終決定を行う。	進路クラブの冊子

指導の段階	時間	活動内容	備考
集める [1]	1	・進路適性調査を行う。	進路適性調査
まとめる [1]	1	・進路適性調査の結果を知り、進路クラブの冊子にまとめる。	進路クラブの冊子
読みとる [1]	1	・進路クラブにまとめたことや進路適性調査の結果を読みとる。	進路クラブの冊子
生かす [1]	1	・進路クラブにまとめたことや進路適性調査の結果から自分の職場体験学習の選択を行う。	進路クラブの冊子

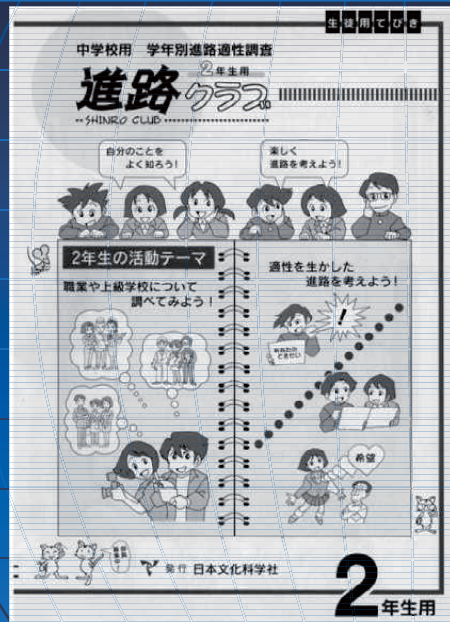
  

指導の段階	時間	活動内容	備考
集める [3]	1	・インターネットを活用し、自分たちが体験をする事業所やその業種について調べる。	コンピュータ
まとめる [3]	1	・事業所やその業種について調べたことを、表やグラフを用いて分かりやすくまとめる。	コンピュータ
読みとる [3]	1	・各自がまとめた表やグラフをみて、業種ごとの共通性や違い、傾向を読みとる。	作成したグラフ
生かす [3]	1	・各自の職場体験学習に目的意識と意欲をもって取り組む。	職場体験学習

## 「とらえる」段階



# 「集める」[1]段階



日本文化科学社 発行  
 中学校用 学年別進路適性調査  
 進路クラブ

# 「まとめる」[1]段階



# 「読みとる」[1]段階



# 「生かす」[1]段階

平成21年度 職場体験学習 予備調査アンケート 6月2日  
 ( ) 組 ( ) 番 名前 ( )

毎年、船岡江中学校の職場体験学習のために、さまざまな事業所がボランティアとして、受け入れてくれています。自分からいろいろな職業を体験するのではなく、「働くとはどういうことか」ということを学んでほしいと思います。

☆ 下の職種の中から、自分の希望する職種を第1希望から第3希望まで選びましょう。  
 ☆ 自分がなぜ、その職種を選んだのか、どんなことを学習したいのか、できるだけ詳しく書きましょう。

希望順位	職種番号	職種名	選んだ理由・何を学びたいのか
第1希望	5	食文化系	箸の握りなど、何を学んでいるのかということ、食べ物について興味があるからです。
第2希望	9	小学校	いつも逆の立場になって体験をしてみたいです。
第3希望	4	販売系	品物並べなど、やってみたいと思っからです。

**体験先職種**

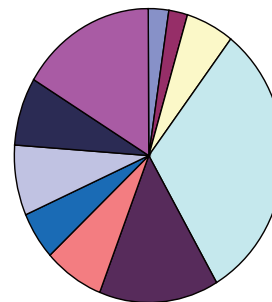
番号	職種	事業所	昨年度可能人数
1	社会奉仕系	消防署、図書館、農協、リサイクル	32
2	美容・美容	美容院、理髪店	9
3	医療・福祉系	病院、保健センター、福祉施設など	20
4	販売系	スーパー、薬局、書店、コンビニなど	33
5	食文化系	料理屋、菓子屋、食品工場など	29
6	アーツ系	喫茶店、花屋など	13
7	ものづくり	電機、織物、印刷、写真、専門ショップなど	18
8	自動車・建築	ガソリンスタンド、自動車修理、建設など	17
9	小学校	近隣小学校	35
10	保育園	近隣保育園	58

※人数は実際に体験が可能な最大予定人数です。

# 「集める」[2]段階

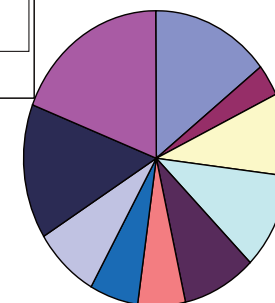


# 「まとめる」[2]段階



- 社会奉仕
- 理容・美容
- 医療・福祉
- 販売
- 食文化
- サービス
- ものづくり
- 自動車・建築
- 小学校
- 保育園

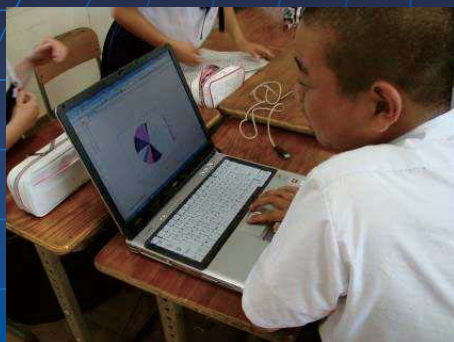
職場体験先人数のグラフ



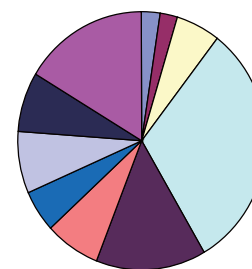
- 社会奉仕
- 理容・美容
- 医療・福祉
- 販売
- 食文化
- サービス
- ものづくり
- 自動車・建築
- 小学校
- 保育園

第1希望の円グラフ

# 「読みとる」[2]段階



# 「生かす」[2]段階

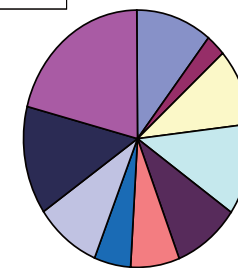


- 社会奉仕
- 理容・美容
- 医療・福祉
- 販売
- 食文化
- サービス
- ものづくり
- 自動車・建築
- 小学校
- 保育園

第1希望の円グラフ

職場体験先決定版

職場体験先決定版



- 社会奉仕
- 理容・美容
- 医療・福祉
- 販売
- 食文化
- サービス
- ものづくり
- 自動車・建築
- 小学校
- 保育園

## 「集める」[3]段階



## 「まとめる」[3]段階



## 「読みとる」[3]段階



## 「生かす」[3]段階



実際に取り組んでみると予想通りでない展開が多く、思い出に残る体験ができた。

## 「生かす」[3]段階



指示されたことを最低限行うだけではだめだった。言われた以上に応用や自分で考えたことをやり遂げることが必要だ。

## 「生かす」[3]段階



福祉の仕事は、相手のお年寄りの一人一人に応じた手助けが必要だとは知らなかった。一人一人のことを大切にすることは、決してすべてをやってしまうことではないということに気づいた。

## その後



2学期に保護者の参観のもと、発表会を行った。発表用の資料を作成する中で、夏休みの職場体験学習の振り返りができた。そして、自分の感動を分かりやすく伝えようと取り組む生徒が多くあらわれた。

## 今年度は



特別支援学級での実践を積み重ねている





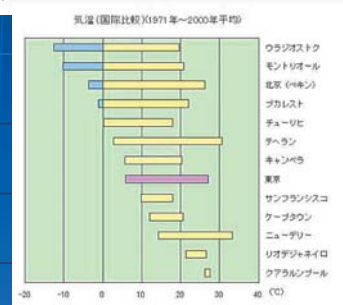
## 総務省・なるほど統計学園を利用して



気温(国際比較) (1971年~2000年平均)

国	都市	最高(月)	最低(月)
ロシア	ウラジオストク	19.6(8)	-12.6(1)
カナダ	モントリオール	20.9(7)	-10.2(1)
中国	北京(ペキン)	26.3(7)	-3.6(1)
ルーマニア	ブカレスト	22.0(7)	-1.2(1)
スイス	チューリヒ	18.0(7)	0.2(1)
イラン	テヘラン	26.7(7)	2.8(1)
オーストラリア	キャンベラ	20.4(1)	5.7(7)
日本	東京	27.1(8)	5.9(1)
アジア合衆国	サンフランシスコ	18.0(8)	9.9(1)
南アフリカ	ケープタウン	20.7(2)	12.1(7)
インド	ニューデリー	32.4(6)	14.2(1)
ブラジル	リオデジネイロ	26.6(2)	21.4(7)
ロシア	クアラルンプール	27.6(5)	26.3(12)

出典:「世界の統計 2009」 a11971~1999平均 a11971~1041平均



目に見える形での資料の  
まとめなおし

## 研究の成果

- 統計プロセスのループとその繰り返しを用いて、読みとる体験をさせた。そして、**自分で新たに再構築した情報**を持たせた上で、職場体験学習や社会科の学習に取り組ませたことが成果につながったと考える



## 今後の課題

- さまざまな教科や日常生活の場に、統計の手法が適用されやすい**環境や意識**を準備したい。そして、「**知的好奇心**」を刺激し、「**新しい知の創造**」社会の構築のための一つ一つの小さな実践や試行を積み重ねていきたい。
- 今回実践した手法【統計プロセスの小さなループの繰り返しや積み重ね】を、**新しいことに適用できる生徒**を育てていくことが今後の課題である。

以上で発表を終わります。

ご静聴ありがとうございました。